

昭和 6 1 年 6 月招集

第 2 回館山市議会定例会会議録

館山市議会



# 目 次

## ◎第1号（6月13日）

開 会	9
議長の報告	9
議案の配付	9
会議録署名議員の指名	9
会期の決定	9
会議日程の決定	10
議案第34号～議案第46号（提案理由の説明）	10
延 会	16
本日の会議に付した事件	17

## ◎第2号（6月16日）

開 議	21
行政一般通告質問	22
山中金治郎君の質問、当局の応答	22
日下 君敏君の質問、当局の応答	33
神田 守隆君の質問、当局の応答	51
散 会	65
本日の会議に付した事件	65

## ◎第3号（6月17日）

開 議	70
議案第34号	71
神田 守隆君の質疑、当局の応答	71
委員会付託の省略	72
神田 守隆君の討論	73
採決	73
議案第35号	73
委員会付託の省略	74

採決	7 4
議案第 3 6 号～議案第 4 3 号	7 4
山中金治郎君の質疑、当局の応答	7 4
委員会付託	7 5
議案第 4 4 号～議案第 4 6 号	7 5
日下 君敏君の質疑、当局の応答	7 5
田沢 勝信君の質疑、当局の応答	7 7
委員会付託	8 1
請願第 2 号	8 1
説明	8 1
委員会付託	8 2
請願第 3 号	8 2
説明	8 2
委員会付託	8 3
延 会	8 3
本日の会議に付した事件	8 3

◎第 4 号（6 月 2 0 日）

開 議	8 8
議案の配付	8 9
議案第 3 6 号～議案第 3 9 号、議案第 4 4 号	8 9
総務委員会委員長報告	8 9
採決	9 1
議案第 4 0 号～議案第 4 2 号、議案第 4 5 号、議案第 4 6 号	9 2
文教民生委員会委員長報告	9 2
採決	9 4
議案第 4 3 号	9 5
建設経済委員会委員長報告	9 6
採決	9 6
請願第 2 号	9 6
文教民生委員会委員長報告	9 7

発言の訂正	9 7
採決	9 8
請願第 1 号、請願第 3 号	9 8
建設経済委員会委員長報告	9 8
採決	1 0 0
日程の追加・発議案第 1 号	1 0 0
説明	1 0 1
委員会付託の省略	1 0 2
採決	1 0 2
日程の追加・議長辞職について	1 0 2
流山源次郎君のあいさつ	1 0 3
日程の追加・議長の選挙	1 0 4
勳 議	1 0 4
議長のあいさつ	1 0 6
会議時間の延長	1 0 7
日程の追加・副議長辞職について	1 0 7
伊藤幸太郎君のあいさつ	1 0 8
日程の追加・副議長の選挙	1 0 8
副議長のあいさつ	1 0 9
議案第 4 7 号	1 1 0
説明	1 1 0
委員会付託の省略	1 1 0
採決	1 1 1
日程の追加・会期の延長	1 1 1
散 会	1 1 2
本日の会議に付した事件	1 1 2

◎第 5 号（6 月 2 3 日）

開 議	1 1 5
千葉県競輪組合議会議員の補欠選挙	1 1 6
日程の追加・常任委員会委員の選任	1 1 7

日程の追加・議案第48号	119
説明	119
委員会付託の省略	119
採決	120
閉会	120
本日の会議に付した事件	120

第 2 回 館山市議会定例会会議録  
(第 1 号)



1 昭和61年6月13日(金曜日)午前10時

1 館山市役所議場

1 出席議員 24名

1番 神田 守隆  
3番 山中金治郎  
5番 横溝 功  
7番 榎本 春光  
9番 福原 勤  
11番 飯田 義男  
14番 伊藤幸太郎  
16番 松下 正己  
19番 黒川 平治  
22番 林 豊  
24番 流山源次郎  
26番 石井 正

2番 田沢 勝信  
4番 小宮 利夫  
6番 生稻 陞  
8番 日下 君敏  
10番 川名 正二  
12番 石井 謀  
15番 渡辺 昭夫  
17番 近藤 好雄  
21番 吉田勇治郎  
23番 伊賀 多朗  
25番 五十嵐 昇  
27番 安西 益男

1 欠席議員 3名

13番 石井 昌治  
28番 安澤 徳順

20番 石井 武敏

1 出席説明員

市長 半澤 良一  
収入役 山田 俊康  
総務部長 飯野 芳郎  
経済部長 安西 良一  
教育委員会 高橋 弘之  
委員 会長  
選挙管理委員会 加藤 利  
委員 会長  
監査委員 鈴木 重司  
農業委員会 斎藤 明

助役 小倉 澄男  
市長公室長 斉藤 武男  
民生部長 渡辺 弘  
水道課長 石井 敏夫  
教育委員会 福原 修  
委員 会長  
選挙管理委員会 佐藤 輝雄  
事務局書記長 橋本 巖利  
監査事務局長 池田 六郎  
農業委員会 農務局長

1 出席事務局職員

事務局長 庄司 利光  
書記 鈴木 哲  
書記 熊井 成和

事務局長補佐 兵藤 恭一  
書記 土橋 康彦

1 議事日程（第1号）

昭和61年6月13日午前10時開議

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 会期の決定

日程第3 会議日程の決定

日程第4

議案第34号 館山市市税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について

議案第35号 昭和61年度館山市一般会計補正予算（第1号）の専決処分の承認について

議案第36号 館山市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第37号 館山市職員給与条例の一部を改正する条例の制定について

議案第38号 館山市市税条例の一部を改正する条例の制定について

議案第39号 館山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について

議案第40号 館山市手数料条例の一部を改正する条例の制定について

議案第41号 館山市保育所条例の一部を改正する条例の制定について

議案第42号 館山市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

議案第43号 館山市市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第44号 昭和61年度館山市一般会計補正予算（第2号）

議案第45号 昭和61年度館山市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

議案第46号 昭和61年度館山市老人保健特別会計補正

## 予算（第1号）

開 会 午前10時16分

○議長（流山源次郎君） 本日の出席議員数24名、これより昭和61年第2回市議会定例会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

### 議長の報告

○議長（流山源次郎君） 本定例会議案審議のため、地方自治法第121条の規定による出席要求に対し、お手元に配付のとおり出席報告がありましたので、御了承願います。

なお、監査委員から昭和60年度定期監査及び3月乃至5月実施の監査結果、市長から地方自治法第180条の規定による専決処分、繰越明許費繰越計算書並びに財団法人館山市開発公社及び環境保全公社の各経営状況説明書が報告されております。それぞれお手元に配付の印刷書により御了承願います。

### 議案の配付

○議長（流山源次郎君） ただいま市長から議案並びに説明書の送付がありました。

議案並びに説明書を配付いたさせます。

配付漏れはありませんか。——配付漏れなしと認めます。

本日の議事はお手元に配付の日程表により行います。

### 会議録署名議員の指名

○議長（流山源次郎君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

5番議員横溝 功君、23番議員伊賀多朗君、以上両君を指名いたします。

### 会期の決定

○議長（流山源次郎君） 日程第2、会期の決定を行います。

本定例会の会期につき議会運営協議会の意見は本6月13日から6月

20日までの8日間ということであります。

お諮りいたします。会期を8日間と定めますことに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(流山源次郎君) 御異議なしと認めます。よって、会期は6月13日から6月20日までの8日間と決定いたしました。

#### 会議日程の決定

◎議長(流山源次郎君) 日程第3、会議日程の決定を行います。

お諮りいたします。お手元に配付の会議日程表は、本定例会の大体の日取り予定であります。が、議会運営協議会の意見により作成いたしました。本定例会をおおむねこの会議日程表により運びますとともに、その間議案の追加または議事の都合等によりましてその都度これを改めることにして大体このようにいたしたいと思ひます。これに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長(流山源次郎君) 御異議なしと認めます。よって会議日程は決定いたしました。

#### 議案の上程

◎議長(流山源次郎君) 日程第4、議案第34号乃至議案第46号の各議案を一括して議題といたします。

#### 提案理由の説明

◎議長(流山源次郎君) これより各議案に対する提案理由の説明を求めます。

(市長半澤良一君登壇)

◎市長(半澤良一君) 本日、ここに第2回市議会定例会を招集し、当面する諸案件について御審議をお願いすることといたしました。

御審議の前に一言お祝いの言葉を申し上げたいと存じます。このたび千葉県市議会議長会、関東市議会議長会及び全国市議会議長会から、流

山源次郎議長、渡辺昭夫議員、近藤好雄議員、石井武敏議員、林 豊議員が、それぞれ永年勤続自治功勞の表彰の榮に浴されましたことは、まことにめでたいかぎりであり、心からお祝いを申し上げますとともに、今後とも市政発展のため、御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、本日提案いたします案件は、条例議案 9 件及び補正予算 4 件でございます。

以下、その概要について御説明申し上げます。

まず、議案第 34 号館山市市税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認についてでございますが、去る 3 月、地方税法等の一部を改正する法律案が国会において可決、3 月 31 日公布、4 月 1 日から施行されることとなりました結果、館山市市税条例もこの法律にあわせて急きよ改正する必要が生じたため、同条例の一部改正を地方自治法第 179 条第 1 項の規定により専決処分いたしましたので、議会に報告し、この承認を求めようとするものでございます。

今回の改正の主な内容は、第 1 に、個人市民税につきましては、均等割及び所得割の非課税の算定の基礎となる金額を、均等割につきましては 24 万 8000 円に、所得割につきましては 31 万円に引き上げるものでございます。これにつきましては、低所得者層の税負担に配慮するものであり、この措置により夫婦子供 2 人のいわゆる標準世帯につきましては、給与所得者の所得割の非課税限度額は、給与収入で 213 万 5000 円となるものでございます。

第 2 に、たばこ消費税につきましては、従量割の税率を昭和 61 年 5 月 1 日から昭和 62 年 3 月 31 日までの間に限り、1000 本につき 640 円に引き上げるものでございます。これにつきましては、国の予算編成におきまして国庫補助負担率の引き下げに伴う地方財政対策の一環として講じられたものでございます。この措置に伴い小売定価の値上げが見込まれますが、従価割への影響を回避するため、従価割の課税標準の算定につきましては、1000 本につき 1000 円を小売定価に相当する金額から控除するものでございます。さらに、税率引き上げの実施日である昭和 61 年 5 月 1 日において、その所持する数量が 2 万本以上で

ある販売業者に対して、1000本につき290円の税率で手持品課税を行うものでございます。

以上が今回の改正の主なものでございますが、このほか、地方税法の一部改正に基づきまして、所要の改正をいたしました。なお、詳細につきましては、説明資料により御了承賜りたいと存じます。

次に、議案第35号昭和61年度館山市一般会計補正予算（第1号）の専決処分の承認についてでございますが、去る6月2日の衆議院の解散に伴い、衆参同日選挙が行われることとなりました。これらの執行経費についての補正予算を昭和61年6月5日に、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分いたしましたので、議会に報告し、この承認を求めようとするものでございます。

内容につきましては、衆議院議員選挙並びに最高裁判所裁判官国民審査の経費として638万8000円を追加するものでございます。この財源といたしましては、全額県支出金をもって充当しております。

次に、議案第36号館山市職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、特別休暇のうち、女子職員の分べんによる休暇期間につきまして、労働基準法の一部改正に伴い改正しようとするものでございます。

改正の内容でございますが、現行の産前休暇につきましては、分べんの予定日前8週間目に当たる日以後の必要と認められた日からとされておりますが、多胎妊娠の場合にあっては、これを予定日前10週間目に当たる日以後の必要と認められた日からに改正し、本年4月1日から適用しようとするものでございます。

次に、議案第37号館山市職員給与条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、給与の支給方法につきまして、事務の簡素合理化を図るため、職員の申し出により口座振替の方法により支払うことができる旨改正しようとするものでございます。なお、附則の改正は、地方公務員共済組合法の一部改正に伴う条文の整備でございます。

次に、議案第38号館山市市税条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、市税の納期限の特例につきまして、その基となる地方税法施行令が改正され、昭和61年8月1日から施行されることと

なりましたので、本条例の一部を改正しようとするものでございます。

改正の内容でございますが、納期限の特例に該当する日として、毎月の第3土曜日及び12月29日から同月31日までの日を加えるものでございます。

次に、議案第39号館山市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、まず、本年度本算定の基礎となります調定見込額の積算についてであります。昭和60年度の国民健康保険特別会計は、出納閉鎖の結果、8207万円の差引残金を生じ、昭和61年度へ繰り越すことになりました。

この繰越金の処分でございますが、当初予算に計上済みの2000円及び過年度療養給付費交付金返還金2844万2000円を差し引いた残り5362万6000円を全額国民健康保険税の軽減財源に充てるとともに、国保財政調整基金につきましても、すでに当初予算に7000万円を計上して税の軽減を図っておりますが、さらに今回2000万円を取り崩して税の軽減を図ろうとするものでございます。

この結果、当初予算で計上いたしました現年度課税分13億8992万8000円から7362万6000円を減額した13億1630万2000円を予算額とし、収納割合を勘案いたしまして14億1958万3000円の調定額を見込みました。この調定見込額とするには、課税限度額を超える切り捨て額と低所得者に対する国民健康保険税を減額する規定による軽減額を加えた額17億8306万8000円を課税してこの額の調定が可能となるわけでございます。

この課税総額を所得割額、資産割額、被保険者均等割額及び世帯別平等割額に配分し、課税するわけであります。本年度の案分率は、別添説明資料に掲げましたとおり、所得割100分の7.65、資産割100分の50、被保険者均等割9600円、世帯別平等割1万4040円となります。

それでは、改正条例につきまして主な改正点を御説明いたします。

第1に、課税限度額を35万円から37万円に引き上げようとするものでございます。

第2に、所得割の案分率を100分の6.61から100分の7.6

5に引き上げようとするものでございます。

第3に、被保険者均等割額を8400円から9600円に引き上げようとするものでございます。

第4に、世帯別平等割額を1万2240円から1万4040円に引き上げようとするものでございます。

第5に、4割減額の基準に用いる加算額を19万5000円から20万円に引き上げようとするものでございます。

以上、館山市国民健康保険税条例の主な改正点を申し上げましたが、詳細につきましては、説明資料により御了承賜りたいと存じます。

次に、議案第40号館山市手数料条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、我が国は、電子機器と伝達手段の進歩により、情報化時代へ変わりつつありますが、一方では、個人の知られたいくない情報、いわゆるプライバシーの保護に対する国民意識が高まりつつあります。この国民意識の変遷に対応するため、昭和60年6月25日に住民基本台帳法の一部を改正する法律が公布され、本年6月1日に施行されたところでございます。この改正内容は、主として個人情報の提供について、必要項目に限定することを可能としたことと、電子機器の使用と個人情報の適正な管理義務を成文化したことの2点でございます。この改正に伴い、本条例中住民基本台帳の閲覧及び住民票の写しの交付等について所要の改正をしようとするものでございます。なお、このほか、条文の整備をするものでございます。

次に、議案第41号館山市保育所条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、出生率の低下に伴い、保育所への措置児童数が減少傾向にあります。その傾向の著しい九重保育園につきまして、合理的な運営を図るため、定員60名を40名に改めようとするものでございます。

次に、議案第42号館山市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、去る3月7日、国民健康保険法施行規則の一部を改正する省令が公布され、日本国に住所を有する外国人については、国籍のいかんを問わず本年4月1日から国民健康保険の適用対象になりました。本市では、従来から外国人に対し、国民健康保険を適用

してまいりましたが、今回、この改正にあわせて本条例を改正しようとするものでございます。

改正の内容でございますが、外国人に対する国民健康保険の適用対象条文を削除するものでございます。

次に、議案第43号館山市市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定についてでございますが、今回、公営住宅法施行令の一部改正に伴い、建設省から公営住宅の収入基準等の改定通知がありましたので、これに基づき所要の改正を行うため、本条例の一部を改正しようとするものでございます。

改正の主なものは、公営住宅の入居基準と収入超過基準に係る割増賃料に関するものであり、昭和61年7月1日から適用しようとするものでございます。なお、詳細につきましては、説明資料により御了承賜りたいと存じます。

次に、議案第44号昭和61年度館山市一般会計補正予算（第2号）でございますが、歳入歳出予算の補正といたしまして、歳入歳出それぞれ5496万円を追加し、総額94億8861万8000円としようとするものでございます。

歳出の内容といたしましては、安房郡市広域市町村圏事務組合で建設いたしました粗大ごみ処理施設に係る普通交付税措置が、地方交付税法により施設所在市町村に一括算入されていることに伴い、建設時の負担割合により各構成市町村に対し配分しようとするものでございます。

また、歳入といたしましては、老人保健特別会計で、60年度分精算に伴う繰出金5051万2000円の減額がございましたので、これとあわせ一般会計の繰入金につきましても同額を減額するものでございます。なお、これらの財源といたしましては、60年度決算で予想される剰余金から繰越金で充当しようとするものでございます。

次に、議案第45号昭和61年度館山市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）でございますが、歳入歳出それぞれ2844万2000円を追加し、総額26億8820万8000円としようとするものでございます。

これは、60年度療養給付費交付金の精算額の確定による返還金28

44万2000円の追加によるものでございます。なお、国民健康保険税の負担軽減を図るため財政調整基金より2000万円を繰り入れることといたしました。

次に、議案第46号昭和61年度館山市老人保健特別会計補正予算（第1号）でありますが、歳入歳出それぞれ4545万円を減額し、総額25億2362万5000円としようとするものでございます。

これは、前年度、支払基金、国及び県並びに一般会計からの交付金及び負担金等により事業を実施し、本年度におきまして60年度分の医療費等をそれぞれ精算することとなり、これによりまして医療費交付金返還金375万6000円及び医療費県負担金返還金130万6000円を追加し、一般会計繰出金では5051万2000円の減額となっております。

以上、各議案に対する提案理由について御説明申し上げましたが、この会期中追加議案といたしまして、任期満了に伴う人権擁護委員候補者の推薦について市議会の同意を得たく、上程をお願いする予定でございます。

よろしく御審議のほどお願い申し上げます。

○議長（流山源次郎君） 以上で提案理由の説明を終わります。

延 会 午前10時39分

○議長（流山源次郎君） お諮りいたします。

本日の会議はこれにて延会いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（流山源次郎君） 御異議なしと認めます。よって、本日はこれにて延会することに決しました。

なお、明14日及び15日は議案調査のため休会、次会は6月16日午前10時開会とし、その議事は通告による行政一般質問を行います。

この際、申し上げます。議案質疑通告の締め切りは6月16日正午でありますので、申し添えます。

◎本日の会議に付した事件

- 1 会議録署名議員の指名
- 1 会期の決定
- 1 会議日程の決定
- 1 議案第34号乃至議案第46号

